1. 版木・看板(版木 16 点・看板 12 点)(戸森茂秋氏 所有 熊谷市教育委員会寄託)

形状	表題	差出・作成等	寸法 (cm)・備考
版木	会議会	調剤本舗武州大里郡久下村金盛堂戸森金	
版木	免許家伝精順湯瘡毒の妙薬 (主治効能・用法)	製薬所埼玉県大里郡久下村大字久下金盛 堂戸森金太夫	縦 16.0× 横 21.8
版木	御注意(神妙湯)		縦 15.3× 横 11.8
版木	主治効能		縦 13.3× 横 10.5
版木	家伝神妙湯	埼玉県大里郡久下村大字久下金盛堂戸森 金太夫	縦 13.5×横 11.0
版木	免許家伝精順湯瘡毒の妙薬	製薬所埼玉県大里郡久下村大字久下金盛 堂戸森金太夫	縦 17.5× 横 13.2
版木	免許家伝くげの目薬	本家調合所中仙道久下村戸森氏製	縦 11.0× 横 16.5
版木	神妙湯免許日本一家伝はれものゝ妙薬	調合所武州大里郡久下村金盛堂戸森金太夫	縦 27.6× 横 13.2
版木	効能・用法		縦 12.8× 横 10.4
版木	日本唯一救瘡丸	神妙湯本舗埼玉県大里郡久下村大字久下 金盛堂戸森金太夫製	縦 12.6× 横 10.6
版木	救瘡丸日本無二家伝秘方かさの妙薬	武州大里郡久下村調合所戸森金太夫	縦 22.7× 横 11.0
版木	日本無二救瘡丸		縦 11.9× 横 7.3
版木	瑱珠散御目薬	製薬者埼玉県大里郡久下村金盛堂戸森金 太夫	縦 8.7× 横 7.1
版木	精順湯		縦 9.6× 横 3.5
版木	家伝秘法真珠救瘡丸瘡毒之妙薬	本家調合所武州忍領久下邨戸森金太夫 (1867年)	縦 33.0× 横 49.0× 厚 2.0、 裏書なし
版木	家伝秘方ひせんの妙薬(日本無二瘡毒の 妙薬)	武州大里郡久下村戸森金太夫製	縦 70.4× 横 23.2× 厚 3.8、 両面彫
看板	吉見大々桐生講		縦 31.9× 横 19.1× 厚 2.4、 木製、裏書なし
看板	免許売薬営業		縦 91.5× 横 22.2× 厚 3.3、 木製、墨書、裏書なし
看板	家伝請合ひせんの妙薬	中仙道久下村調合所戸森金太夫	縦 84.2×横 26.5×厚 2.5、 木製、裏書、墨書「日本無 ニ瘡毒の妙薬中仙道久下村 戸森金太夫」あり
看板	家伝秘法麻病之妙薬		縦111.3×横18.5×厚2.4、 木製、裏書なし
看板	免許家伝瑱珠散くげの目薬	武州大里郡久下村調合所金盛堂戸森金太 夫	縦115.2×横33.5×厚3.4、 木製、裏書なし
看板	家伝瘡毒請合救瘡丸(家伝さうどく請合きうさう丸)	坂下金太夫製	縦 88.5×横 39.0×厚 4.5、 木製、裏彫りあり
看板	家伝免許精順湯瘡毒之妙薬	中仙道久下邨調合所戸森金太夫	縦109.8×横37.0×厚2.4、 木製、裏書なし
看板	免許家伝日本一神妙湯腫瘍之薬	調合所武州大里郡久下村金盛堂戸森金太夫	縦121.5×横35.6×厚3.0、 木製、裏書なし

(埼玉県立歴史と民族の博物館 寄託)

形状	表 題	差出・作成等	寸法(cm)· 備考
看板	江戸 弐百五十一番 大東講休	講元発起人 大城屋良助	縦 84.3× 横 31.8× 厚 4.5、 木製(裏面同)
看板	大阪 浪花講	講元 松屋甚四郎 発起人 まつや源助	縦 77.4× 横 35.3× 厚 3.8、 木製(裏面同)
看板	上毛桐生新宿 吉見太々講		縦 58.5×横 19.1×厚 2.5、 木製(裏面同)
看板	吉見 太神宮 永代太口 江戸日出講	元治二年乙丑歳四月之吉 世話人	縦 76.2× 横 23.2× 厚 3.0、 木製